

~来年7月、新・中央市民病院スタート~

般車輛

会市福恵田

出入口

なぜ、建て 替えでな く、新設を するのでし ょうか?。

現中央市民病院の設備のうち、受変電設備、空調機、冷水・温水用配管、給 排水、雨水などの各種配管については、長期にわたって診療機能を一時休止さ♪ せずに改修・更新することが困難です。(例えば、受変電設備では部品の製造 中止のために全面更新が必要となり、停電を伴います。)

更に、病棟部門の床荷重の制約や、低層部の柱間隔の制約など、診療部門の 拡充や効率的な配置は十分にできません。 現在の診療機能・救急機能を維持し たまま、将来の医療にも対応できるよう、移設、新病院としてスタートします。

ポートライナー

将来駐車場增設対域如地

デッキ

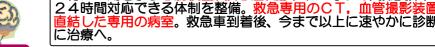
駐車場棟

◎心臓センター/脳卒中センター









◎がんセンター



高度専門医療センタ

-を設置

◎成育医療センター



◎移植・再生医療センタ

公共歩廊(ムービングウォーク)

調剤薬局用地





◎感染症センター

実施する。 先端医療センターで行われている臨床部門との連携により、センターで臨床研究を終え、高度先進医療として臨床が導入された段階で治療に導入。例えば血管再生や歯槽骨再生など。将来的には、臓器移植が可能となるよう、条件整備を図ってい

特に一刻を争う心筋梗塞、狭心症、脳卒中に対して、救急救命センターと連携し、

結した専用の病室。救急車到着後、今まで以上に速やかに診断を確定し、ただち

チーム医療で、外科手術・放射線治療・化学療法(抗がん剤治療)を有効に組み合わせ、患者にとって効果的な治療を実施。さらに、先端医療センターとの一体的な運営により、ピンポイント照射のCTライナックを使用するなど、体への負担や副作用の少ないがん治療を目指す。放射線治療センターを新設する。

産科・新生児科・小児科の医師が一体となり、一貫した医療を実施する。不妊治

鳥インフルエンザ、SARSなどの新興感染症に対しても、動線や設備を完全に 統に分離した専用の受付、診療室、病棟の設置により万全の体制で感染症に対

先端医療センター前駅

「先端医療センター前」駅下車、デッキを渡って病院のエントランスに。

デッキ

ポケットバーク

◎患者目線で!!

- 「日帰り手術センター」「通院治 療センター」を設置し、内視鏡・ レーザー光・血管内力テーテル挿 入など、体に優しい日帰り・1泊 の手術を充実。
- ・ 地域医療機関への逆紹介の窓口 に「地域医療センター」を設置。
- かかりつけ医からの紹介を優先 する「紹介外来」の設置。
- 個室感覚の4床室。
- 待ち時間対策として、院内どこ でも待ち状況がわかるように。

血管再生科、歯科口腔外科、整形外科、眼科、

脳血管内治療科、映像診療科、放射線治療科

一般4床室:3室、無菌・準無菌室19室)

◎災害に強い病院!!

災害時、病室・処置室が満室になること を想定し、医療用のガスや、痰吸引用の配 管など、医療用の配管が会議室などにも引 かれています。

「三宮」駅から、「先端医療セ

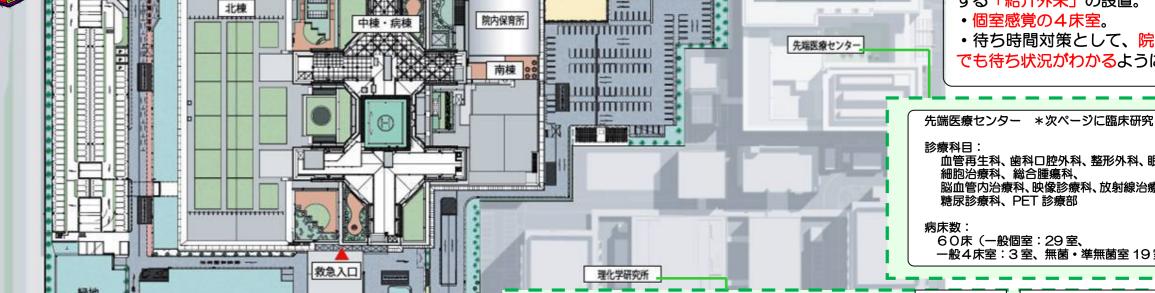
ンター前」駅までは、ポートラ

イナーで12分で到着します。

また、電気系統を2系統(災害時、現在 同様に自家発電)にし、上下水道に加え、 中水(下水の高度処理水)の配管も設置。

感染症専用の出入り口と、陰圧の診察室 を設置。

> 救急専用の検査室や病室など、 救急車到着後の時間短縮を図り



搬入・スタッフ

車輌出入口

デッキ

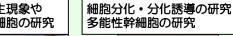
エントランス エントランス

屋外災害時活動スペース

理化学研究所「発生・再生総合化学研究センター」 では、基礎的発生生物学に留まらず、幹細胞研究や、 再生医療を目指す医学領域研究などが併せて推進さ れています。



再生現象や 肝細胞の研究



細胞治療科、総合腫瘍科、

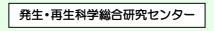
糖尿診療科、PET 診療部

60床(一般個室: 29室、





ES 細胞(マウス)





プラナリア